



茨城ワイズメンズクラブ
2019年度~2020年度
3月報 Vor.139

強調月間テーマ
BF・メネット

THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI CHARTERED 2006



国際会長主題 : より良い明日のために今日を築く
アジア太平洋地域会長主題 : Action
東日本区理事主題 : 勇気ある変革、愛のある行動
関東東部部長方針 : “紡ぐ” ワイズのこころ
茨城ワイズ会長主題 : 「みんな～、リーダーになろうよ～」

<3月例会プログラム>

と き: 2020年3月6日(金)
19:00~21:00

ところ: 筑波学園教会 1階

司会: 熊谷 光彦

開会挨拶と点鐘: 熊谷 光彦

ワイズソング:

ワイズ信条:

- 1、自分を愛するように
隣人(りんじん)を愛そう
- 1、青少年のために YMCA に尽くそう
- 1、世界的視野をもって
国際親善をはかろう
- 1、義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさとうろ
- 1、会合には出席第一
社会には奉仕第一を旨としよう

今月の聖句・食前感謝:
協議 サイクリングイベント準備 等

ハッピーバースデー &
おめでとう結婚記念日:
スマイル:

茨城YMCA報告: 大澤 篤人
閉会挨拶と点鐘: 熊谷 光彦

☆今月の聖句☆

キリスト・イエスにおいて上に召してく
ださる神の栄冠を得るために、目標を目
ざして一心に走っているのです

ピリピリ人への手紙 3章 14節

★巻頭言★

『つくば市長の市民との公約』

金子 和雄

市長公約事業のロードマップに基づき 2019年度は 82 の公約事業名を挙げて、市民公約の実現に向けた取り組みを進めてきております。その内容は①徹底した行政改革について②安心の子育てについて③頼れる福祉について④便利なインフラについて⑤活気ある地域について⑥誇れるまちについての6つの柱について重点的かつ優先的に取り組むとして今日まで事業が進めてきています。

令和2年度も、一つ(1)魅力をみんなで創るまちについて。二つ(2)誰もが自分らしく生きるまちについて。三つ(3)未来をつくる人が育つまちについて。四つ(4)市民のために科学技術を活かすまちについて。の四本柱をつくば市の市政運営の所信と主要施策の概要として示されました。

議会では、昨年度の成果や実績などについて、および継続的な事業も踏まえ、新年度の取り組みについても総務委員会、文教福祉委員会、市民経済委員会、都市建設委員会の各常任委員会で審議が行われております

三つ目の「未来をつくる人が育つまちについて」では特に教育関係で、児童数の増加に伴う教室の増加対策、つくばエクスプレス沿線開発地区の人口増加では小学校と中学校の学校新設が予定されております。保育関係では、民間保育施設への整備費補助事業、民間保育所保育士へ3万円の市独自補助する処遇改善助成事業を行っております。

茨城 YMCA でも係わりのある児童クラブ事業では、YMCA が現在指定管理を受けている大曾根児童館指定管理委託や放課後児童クラブ施設建設、民間放課後児童クラブ整備補助事業、児童館空調設備設置などが計画されております。つくば市で育て全国各地で活躍する人脈となるこれらの将来事業は「未来をつくる人が育つまち」の主要な事業であり、係わり大切に育てる意義があるものです。

【茨城ワイズ 2月例会報告】

2月例会を7日に実施いたしました。筑波学園教会に4名のワイズメンが集い、村田ワイズは今回は東京の勤務先より、Skypeでの参加となりました。以下、参考までに写真を添付いたします。マイクもクリアで、ストレスなくリモートでの例会参加ができました。



→リモート側からの映像（ワイズソング）
↓例会会場からの映像



会場側では熊谷会長のPCを利用しましたが、リモート側ではiPhoneのみを使って参加しました。手間もかからなかったため、これからも例会会場に物理的に参加できない際はこちらを活用しようと考えております。

例会においては、コロナウイルス禍鎮静への祈りにはじまり、TOF 月間のため簡単な食事を摂りました。その後サイクリングイベントの実施要領について協議する時間を長く持ちました。

サイクリングについては、参加者ターゲット（初心者を対象とするのか、サイクリング愛好者を対象とするのか）、サイクリングイベントを実施することによる最終的なゴール（チャリティーならびにワイズメンズクラブのアピールの場とするのか、既にワイズに親しんでいる方々の親睦の会とするのか）、運営体制などについて議論を重ねたうえ、最終的に第二回イベントは次年度に延期。今春はまず茨城ワイズに近い方を中心とした試走会を4月29日に開催し、あるべきイベントの形を模索することとなりました。

加えて、他ワイズの活動を参考に、4月に以前の退会者、おやじの会等ワイズとなんらか縁のあった方たちを誘って、筑波山にて一泊懇親会を開催することが決められました（茨城ワイズ15年目を迎えることもあり、これまでの同窓会的な位置づけともする）。→この件についてはコロナウイルスの影響を鑑み、例会後の2月27日に来年（15周年）への延期が決定しました。

また、3月に予定されている絆バザーの準備について協議（うどんを提供予定）、ならびに会計運営（プライマリーバランスの正常化に向けた新イベントの開催検討、物販の検討）についても協議いたしました。

【茨城ワイズ 会計・事務報告】

会計状況につき以下報告いたします。

1-2月会計報告	
1月10日時点繰り越し	193,200
スマイル・食事代	4,000
東日本区費	▲62,000
振込手数料	▲366
各種献金	▲1,000
例会食事材料費	▲2,000
2月7日残高	131,834

◆ワイズの目的の中に『YMCAの活動を支援する』となっております。その1つとしてYMCA維持会員になっていただいております。まだ維持会員登録をされていない方は、大澤までお申し出ください。YMCAは会員団体であり、YMCAは会員に支えられ地域に根ざした活動を展開しております。維持会員とは、YMCAの使命に賛同し、その運動に主体的に参加し、YMCAの維持、発展に寄与することを願う会員です。

2月例会報告

出席者：会員5名（熊谷、片山、柳瀬、金子、村田）、メネット：0名、スタッフ：0名、リーダー：0名、ゲスト：0名、出席総数数：0名、在籍者会員数8名、会員出席率：63%

【茨城 YMCA 報告】

＊昨今の時世を鑑みて延期・中止となっているプログラムもあります。開催については都度 YMCA にご確認ください。

2月の予定

- 1日 理事会・全体職員会・懇親会
- 3日 早天祈祷会
- 3日 主任会
- 4日 未就学児親子参加クラブ「こひつじクラブ」
- 8日 高学年デイキャンプクラブ「トムソーヤ」
- 15日 未就学児デイキャンプクラブ「わんぱくクラブ」
- 15日 児童クラブ保護者会・新入生オリエンテーション
- 18日 未就学児親子参加クラブ「こひつじクラブ」
- 18日 職員礼拝・職員会
- 21-25日 日中韓平和セミナー
- 22-24日 はじめのいっぽスキーキャンプ
- 26日 ピンクシャツデー
- 29日 障がい児者自立支援活動「たんぽぽクラブ」

3月の予定

- 1日 小学生デイキャンプクラブ「つくわいクラブ」
- 2日 早天祈祷会
- 4日 主任会
- 6日 未就学児親子参加クラブ「こひつじクラブ」
- 7日 きずなバザー
- 7日 障がい児者自立支援活動「たんぽぽクラブ」
- 7日 中高生デイキャンプクラブ「ユースクラブ」
- 8日 高学年デイキャンプクラブ「トムソーヤ」
- 13日 幼保園・オリーブ保育園卒園式
- 14日 春スキーキャンプ顔合わせ会
- 14日 牛久オリーブ保育園献堂式
- 19日 職員礼拝・職員会
- 20日 未就学児デイキャンプクラブ「わんぱくクラブ」
- 25日 春休み保育開始
- 27-30日 春スキーキャンプ

＊茨城クラブの現況（2020/2/1 時点）

会長：熊谷 副会長：片山・柳瀬
書記：村田 会計：稲本
会員：石橋・金子・宮田

【編集後記】

先月のこの場所でコロナウイルスのことを書きましたが、それから1か月ですいぶんと世界は変わってしまいました。ただただ、事態が鎮静化することを祈るばかりです。

もちろん、手洗いうがい消毒などはしっかりとされるべきですし、気を付けても気を付けすぎることはないとは思いますが、あまりに過剰に反応してしまい、ウイルス自体に罹患する前に精神が疲れてしまった方も多いのではないのでしょうか。テレビやインターネットはウイルスこそ媒介しませんが、不安の媒介装置になっている気がしてなりません。このままウイルスとの戦いが長期戦になれば、先に精神がおかしくなってしまう人が大勢出てしまうのではないのでしょうか。各自がそれぞれメディアと適切な距離を取り、心健やかに過ごされることを願ってやみません。次月のプリテンを書くころにはもう少し前向きな方向に向かっていくとよいのですが。

ワイズも含めて、できることを無理のない範囲で継続したいと考えております。

＜北海道にスキーに行ってみりました。コロナの件が騒がれる前のことです。一幻のえびそば＞

